

神林レポート

No.71

東京都議会議員



神林 茂
かみばやし しげる

〒144-0034 大田区西糞谷 4-16-17 Tel : 5735-3150 / Fax : 5735-3151

<http://www.s-kamibayashi.com/> E-mail kbs0417@nifty.com

チャレンジ 東京刷新!

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。本年も、チャレンジ精神をもって東京の刷新と、夢と希望に満ちた地域社会づくりのために、全力投球で頑張ります!



本年もご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

平成二十一年一月吉日

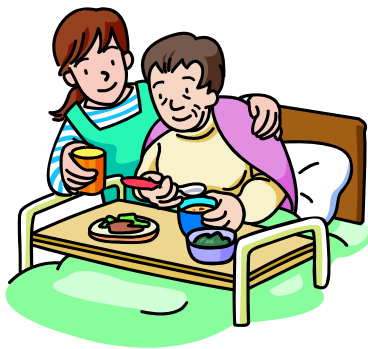


謹賀新年

今、守らなければならないものがある・・・私たちの医療と介護

今、医療や介護の現場が悲鳴をあげています。病院や介護施設が軒並み深刻な経営状況に陥り、十分な診療ができないばかりか、閉鎖の危機にまで追い込まれています。産科や小児科の医師不足は全国的な広がりを見せ、たらいまわしが指摘される救急医療にも都民の多くが不安を抱えています。さらに、過酷な労働条件のもとで、志を持った看護師さんや介護職員さんたちが、一人またひとりと職を離れております。

こうした現状にあつて、東京都では、わが党の要望を受け、緊急的に産科小児科医師の確保・周産期医療体制の構築・救急医療のルール作り等に努めてきました。が、今後更に都独自で“かかりつけ医、総合病院、救急・専門病院などの医療連携システムを確立すること”“安定的な医療介護人材の育成確保



を図ること”“在宅介護充実に向けての地域ケア体制を構築すること”などに取り組んでいく必要があります。

私たちの大切な生命や身体を委ねる医療や介護が『安かろう、よかろう』で済むはずがありません。無駄を省いて十分な内部努力を行った上で、適正な報酬への改定や医療・介護制度の確立にも、国を動かしていく気概をもって、私、神林茂は積極的に取り組んでいく所存です。

速報 東京都議会議員

神林茂君を励ます会

平成 21 年 4 月 17 日 (金)

開場：午後 6 時 / 開会：午後 6 時 30 分
大田区産業プラザ (PIO)

1 階大展示ホール (大田区南蒲田 1-20-20 TEL3733-6466)

お問合せ先：神林茂事務所

大田区西糞谷 4-16-17 TEL03-5735-3150 fax03-5735-3151

「羽田空港が良くなるのと一緒に地域も良くしたい！」

神林茂 スバリこの一問！



(神林議員の質問)

首都圏の将来の航空需要に比べると、課題のもとで、忘れられがちなのが、戦後における48時間の強制退去や航空機騒音の歴史であります。当初の沖合展開事業の第一の目的は、航空機騒音の解消であります。かと言って、地元の方々は今更土地を返せとか、国際化に反対だと言っているのではありません。「空港が良くなるのと一緒に地元も良くしたい」という思いであります。

左旋回飛行の廃止をはじめとする環境問題の解消、水と緑と安全の街づくり、交通アクセスの整備、地元産業の活性化など、地元の課題を、空港の沖合展開事業や再拡張事業とともに進めたいのです。そのためには、空港跡地だけの開発ではなく、その周辺地域も含めた総合的・一体的街づくりが是非とも必要であります。今の時期こそ忘れてはならない地元の思いについて、改めて見解をお聞きいたします。

(答弁)

跡地利用の基本的な視点のうち、「空港を活かすこと」と「空港と連帯すること」の二点は、周辺地域のまちづくりにおいても共通する重要な考え方です。周辺地域のまちづくりを進めるにあたっては、人・モノ・情報の交流機能を十二分に発揮させるとともに、空港に密接な関連がある施設等を充実させることにより、さらなる発展を図ることが求められます。

都としては、このような認識に基づき、地元大田区とも連携して必要な支援を行うことなど、跡地とともに周辺地域のまちづくりも促進してまいります。

(都議会での神林茂 一般質問より抜粋)



「だから、できるだけ。らしいオリンピック！」

町会・自治会活動を支援します！

上限 100 万円

—地域の底力再生事業助成—



東京都では平成 19 年度より、地域住民の繋がり、地域の課題を解決する力の再生を目指して、町内会・自治会が行う様々な事業に対して支援する事業を実施していますので、概要をご案内します。

- 対象事業：町会・自治会をメインとする様々な地域活動事業
(例) 防犯・防災に関する活動、環境問題に取り組む活動、各種スポーツ大会、伝統文化講習会等
- 対象期間：平成 21 年度については随時申し込みが受けられるよう検討中
- 助成金額：一事業あたり 100 万円を限度とする (単一の町会・自治会が行う事業の場合は一事業 20 万円迄(平成 20 年度実績))
- 電話相談窓口：東京都生活文化スポーツ局 市民交流国際係 (都庁内) ☎03-5388-3166

チョット、いっぴく

出ました、「知事の一喝」!

ところは、都議会本会議場。民主党はいつもの通り「新銀行東京やめろ」とヤジの大合唱。石原知事は「融資を受けている中小企業をつぶすわけにはいかない」と切々と答弁・・・。
ところが、とうとう堪忍袋の緒が切れて「だまって聞け！」と議場で爆発。与党も野党もその迫力に、議場はシーンと静まり返った。
流石！ 知事の迫力。
でも肝心なのは、「しつかり新銀行東京を建て直し、都内中小企業のために、役立てること」